

なるほど!  
ザ・ファンド

Q & A

Vol.131

Q.

債券の利回りと期待されるリターンとの関係は？

A.

一般的に、債券利回りが低下すると債券価格は上昇します。この価格上昇による収益と債券の利率（クーポン）収入がリターンの源泉です。

一般的に、債券の利回りは残存期間（償還までの期間）が短い債券よりも長い債券の方が高くなります。こうした債券利回りと残存期間の関係を示したグラフを「**利回り曲線（イールドカーブ）**」といいます。

一方、債券価格は債券利回りと逆方向に動くことから、利回りが低下すれば債券価格は上昇することになります。このように、**時間の経過とともに債券価格の上昇が期待される効果を「ロールダウン効果」といい、債券投資のリターンを支える重要な役割を担っています。**

利回り曲線と期待されるリターンの例

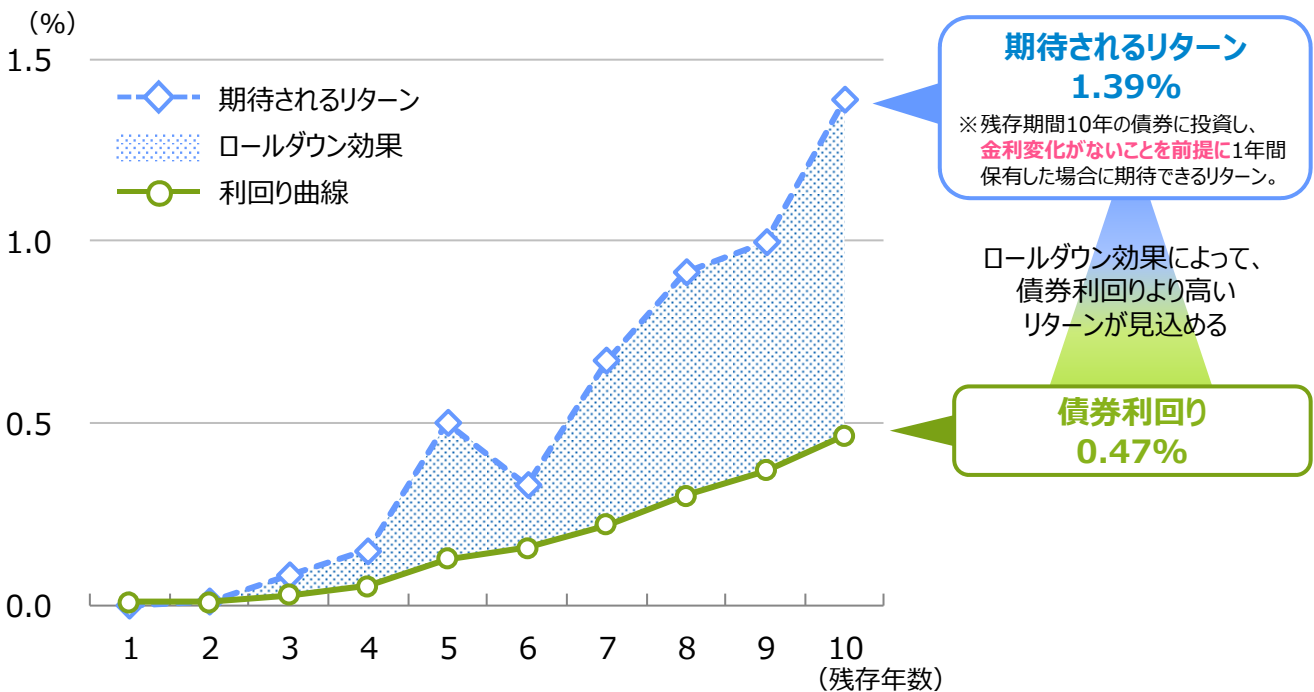
期待されるリターン

=

債券利回り

+

ロールダウン効果



(注) 上記は債券利回りと期待されるリターンの関係をイメージしていただくための例示を目的に、過去の日本国債のデータを使用しています。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。